

稲垣論文(No.2005-03)へのコメント

舟岡史雄（信州大学経済学部）

質問

○各ライフイベントは独立だが、ダイナミックなプロセスの中でそれぞれが影響しあっている。それらかかわりを詳しく記述するなど、モデルの構造をより明確にする必要があるのではないか。

○モデルの実証可能性はどうか。たとえば、初期値を1986年にして2000年くらいまでシミュレーションを行ったとき、実績とはどれくらいの乖離があるのか。どのライフイベントが決定的な役割を示すのか。また、モデルの強い点と弱い点は何か。

○親との同居している子供の所得は低いという実態があるように、稼働所得をライフイベントのコントロールとして利用するようなことは考えられないか。

○稼働所得は、性別・年齢階級別・就業状態別に推定が行われているが、同一グループ内でのバラツキを考慮する必要があるのではないか。